

～地域の課題を「本気で」解決したい NPO を応援します～

## 東海ろうきん「NPO 育成助成」

### 2017 年度助成先募集要項

#### **【主催】東海労働金庫**

#### **【企画運営】コミュニティ・ユース・バンク momo**

##### **「NPO 育成助成」とは？**

ステークホルダーの意識や行動を変え(=成果)、地域や社会にもたらす価値(=影響/波及効果)の創出を「本気で」志す市民公益活動団体(NPO)の組織基盤を強化する助成プログラムです。東海労働金庫とコミュニティ・ユース・バンクmomoが協働で実施する本プログラムは、「ミッション&ビジョン」「組織課題」「その解決策」の明確化に集合研修等で取り組む【組織診断】や、組織運営上の課題を解決する【基盤強化】を通して、想いを「本気で」カタチにしたいNPOを応援します。地域の課題を「本気で」解決したいNPOのみなさまのご参加をお待ちしています。

<http://blog.canpan.info/rokin-ikusei-kifu/>

##### **【主催】東海労働金庫**

協同組織の会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とする非営利の金融機関です。地域の課題解決に取り組むNPOに対する支援を通して地域に貢献したいと考えており、2017年度で14年目を迎えるNPOへの助成事業のほか、NPO法人向けの融資制度「NPO事業サポートローン」の提供や、地方公共団体や中間支援組織、他金融機関とともに「ソーシャルビジネスサポートあいち」を立ち上げ、地域のNPO支援機関との連携を図るなどの取り組みを行っています。 <http://tokai.rokin.or.jp/>

##### **【企画運営】コミュニティ・ユース・バンク momo(以下、「momo」)**

20～30代の若者が中心となって設立した、市民による市民のための金融システム(NPOバンク)です。約4千7百万円の出資金を原資に、愛知・岐阜・三重県内のNPOなどに1億4千万円超(59件)の融資を、貸し倒れなく実行しています(2016年11月末現在)。地域金融機関との連携を進め、金融機関職員等がボランティアで参画するNPOの社会的価値「見える化」プログラムの推進、地域金融機関によるNPO支援を促す『お金の地産地消白書2014』の発行など、NPOと地域金融機関のギャップを埋める取り組みも手掛けています。2015年には第3回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」【国内部門賞】を受賞しました。 <http://www.momobank.net/>

## 助成について

### 1. 助成対象団体

下記(1)～(7)のすべてに該当する団体が対象となります。

- (1) 東海3県(愛知・岐阜・三重)内に事務所を置き、以下のいずれかに該当する事業を東海3県内で行う市民公益活動団体(NPO法人や任意団体等、組織形態や法人格の有無は問いません。)

分野	事業内容
ひとづくり	未来を担う子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う事業など
まちづくり	生活の場として居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる事業など
くらしづくり	地域に生きる人が、ハンディや障害などの有無や年齢にかかわらず、地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための事業など

- (2) 本プログラムの「募集説明会」または「個別相談会」に参加した団体

※詳細は「5. 募集説明会・個別相談会」をご覧ください。

- (3) 「事業収入」や「受託収入」による自立した経営を指向する団体

- (4) 以下のいずれにも該当しない団体

- ・個人的な活動や趣味的なサークルなどの団体
- ・政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体
- ・暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ)又は暴力団若しくはその構成員の統制下にある団体(以下「暴力団等」という。)、その他法令、公序良俗等に違反する団体

- (5) 選定決定後、東海労働金庫に助成金の受取口座を開設できる団体

- (6) 「4. 助成先が実施すること」に記載した事項をすべて実施できる団体

- (7) 情報公開、取り組みへの取材、報告書の提出・公表に同意する団体

※本プログラムの助成対象としては、「事業年数 2 年以上」「有給専従スタッフ1名以上」「事業規模 1,000 万円以上」程度の団体を想定しています(必須条件ではありません)。

### 2. 助成対象事業

外部協力者(NPO支援機関やNPO経営支援の専門家等)の力を借りて実施する「組織診断(組織の課題を分析する取り組み)」「人材育成(スタッフの能力向上を図る取り組み)」「経営強化(中期計画や広報、資金調達計画の策定・実行など、経営強化を図る取り組み)」「事業拡充(新規事業やツールの開発、既存事業の改善など、事業拡充を図る取り組み)」のいずれかに該当する取り組みが対象となります。

なお、助成金の使途は特に限定しません。人件費、謝金、旅費交通費、研修費、家賃など、申請事業の実施に必要な経費を計上してください。

### 3. 助成コース

団体のステージや課題の把握状況に応じて、2 つの助成コースがあります。応募の際には、(1)「組織診断＋基盤強化」コース(2)「基盤強化」コースのいずれか1つのコースを選択してご応募ください。

#### (1)「組織診断＋基盤強化」コース

本コースには 2 段階のフェーズがあり、すべての団体が 1 段階目の「組織診断フェーズ」から助成事業を開始します。「組織診断フェーズ」に参加する 10 団体のうち、2 段階目の「基盤強化フェーズ」に進めるのは 7 団体程度となります。

##### 【1】「組織診断」フェーズ

- ・助成金額:1 団体あたり 20 万円(総額 200 万円)  
(15 万円を「組織診断」フェーズ参加費として momo へお支払いいただきます。)
- ・選定数:10 団体
- ・対象:組織課題を明らかにしたいと考える団体
- ・選考方法:一次(書類)選考
- ・期間:2017 年 5 月 1 日(月)～8 月 31 日(木)
- ・支援内容: ※集合研修および最終選考会の会場は東海労働金庫本店会議室です。

項目	日程	内容
集合研修(1)	2017 年 5 月 20 日(土) 10:45～17:00	「ミッション&ビジョン」の明確化 自団体が果たす役割や、地域や社会の 3～5 年後のありたい姿を確認します。
集合研修(2)	2017 年 6 月 10 日(土) 10:00～17:00	「組織課題」の明確化 解決すべき重要な組織課題を明らかにします。
集合研修(3)	2017 年 7 月 8 日(土) 10:00～17:00	「解決策」の明確化 特定した組織課題を解決するための施策を検討します。
最終選考会	2017 年 8 月 5 日(土) 午後	9 月以降の「基盤強化フェーズ」に進む団体を、公開プレゼンテーションで選考します。選考委員が参加します。

※集合研修(全 3 回)の講師は、株式会社 PabliCo の山元圭太さんと堤大介さんです。1 団体につき 2 名の参加を推奨しています。東海 3 県の間接支援 NPO スタッフや東海ろうきん職員が助成先とともに研修に参加し、論点整理などの伴走支援を行います。

※5 月 20 日の集合研修(1)開始前(10:00～10:40)には助成金交付式を行います(参加必須)。

##### 【2】「基盤強化」フェーズ

- ・助成金額:1 団体あたり最大 80 万円(総額 500 万円)  
(5 万円を「基盤強化」フェーズ参加費として momo へお支払いいただきます。)
- ・選定数:7 団体程度
- ・対象:組織課題とその解決策が「組織診断」フェーズで明らかになった団体
- ・選考方法:最終(公開プレゼンテーション)選考 ※「組織診断」フェーズの参加団体が対象
- ・期間:2017 年 9 月 1 日(金)～2018 年 2 月 28 日(水)

・支援内容： ※合同仮想理事会および成果報告会の会場は東海労働金庫本店会議室です。

項目	日程	内容
マンスリーレポート	2017年9月～ 2018年2月	毎月の取り組みをまとめたレポートを記入し、momo 運営事務局に提出します。
合同仮想理事会	2017年 11月25日(土) 午後	2017年度の助成先が一堂に会し、助成事業の進捗を確認し、事業終了後を見据えた戦略づくりや、さまざまな組織課題の解決策について集中的に議論します。「組織診断フェーズ」で伴走支援したスタッフ等が参加します。
成果報告会	2018年 3月3日(土) 午後	助成事業の成果報告を、公開プレゼンテーションで実施します。選考委員が参加します。

## (2)「基盤強化」コース

・助成金額:1団体あたり最大100万円(総額300万円)

(5万円を「基盤強化」コース参加費としてmomoへお支払いいただきます。)

・選定数:3団体程度

・対象:組織課題が明らかになっている団体

・選考方法:一次(書類)選考、最終(プレゼンテーション)選考

・事業実施期間:2017年5月1日(月)～2018年2月28日(水)

・支援内容： ※成果報告会の会場は東海労働金庫本店会議室です。

項目	日程	内容
マンスリーレポート	2017年5月～ 2018年2月	毎月の取り組みをまとめたレポートを記入し、momo 運営事務局に提出します。
仮想理事会	2017年 9月～10月	選考委員1名と、momo代表理事の木村真樹が仮想理事として参加します。助成事業の進捗を確認し、事業終了後を見据えた戦略づくりや、さまざまな経営課題の解決策について集中的に議論します。 ※開催日時や場所は各助成先によって異なります。
成果報告会	2018年 3月3日(土) 午後	助成事業の成果報告を、公開プレゼンテーションで実施します。選考委員が参加します。

## 4. 助成先が実施すること(各コース共通)

(1) 上記の「支援内容」に記載したすべての「研修」「報告会」「仮想理事会」に参加すること

(2) 上記の「支援内容」にマンスリーレポートが含まれる場合、マンスリーレポートをmomoへ提出すること

(3) 2017年5月20日(土)10:00～10:40に、東海労働金庫本店会議室にて開催する「助成金交付式」に参加すること

(4) 研修時や事業終了時に実施する本助成プログラムに対するアンケートをmomoへ提出すること

(5) 事業実施期間終了後1ヶ月以内に成果報告書をmomoへ提出すること

## 申請・選考について

### 5. 募集説明会・個別相談会

「愛知」「岐阜」「三重」の3会場で「募集説明会」と「個別相談会」を開催します。「募集説明会」では、2016年度に助成先として採択された団体をごゲストにお招きし、本プログラムでのエピソードをお話いただきます。また、「個別相談会」はご希望の時間帯に応じて相談することができます。

本プログラムに応募するには「募集説明会」か「個別相談会」への参加が必須となります。開催日時をご確認の上、参加を希望される方は事前にお申し込みください。

#### (1) 募集説明会

##### 【「愛知」会場】

- ・日時:2017年2月6日(月)18:30~20:00(18:15~受付)
- ・場所:東海労働金庫 本店 会議室(愛知県名古屋市中区新栄1-7-12)
- ・協力:公益財団法人あいちコミュニティ財団

##### 【「岐阜」会場】

- ・日時:2017年2月7日(火)18:30~20:00(18:15~受付)
- ・場所:東海労働金庫 岐阜支店 会議室(岐阜県岐阜市鶴舞町2-6-1)
- ・協力:NPO 法人ぎふNPOセンター

##### 【「三重」会場】

- ・日時:2017年2月8日(水)18:30~20:00(18:15~受付)
- ・場所:東海労働金庫 津支店 会議室(三重県津市桜橋2-126)
- ・協力:NPO 法人みえNPOネットワークセンター

##### 【各会場共通】

- ・定員:30名
- ・参加費:無料
- ・申込締切:各開催日の2日前

#### (2) 個別相談会

##### 【「愛知」会場】

- ・日時:2017年2月20日(月)~24日(金)10:00~20:00(1回1時間以内)
- ・場所:コミュニティ・ユース・バンク momo 事務所  
(愛知県名古屋市中区代官町39-18 日本陶磁器センタービル5F 5-D号室)

##### 【「岐阜」会場】

- ・日時:2017年2月20日(月)~24日(金)10:00~20:00(1回1時間以内)
- ・場所:ぎふNPO・生涯学習プラザ(岐阜県岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館第1棟2階)
- ・協力:NPO 法人ぎふNPOセンター

##### 【「三重」会場】

- ・日時:2017年2月20日(月)~24日(金)10:00~20:00(1回1時間以内)
- ・場所:みえ市民活動ボランティアセンター(三重県津市羽所町700 アスト津3階)
- ・協力:NPO 法人みえNPOネットワークセンター

##### 【各会場共通】

- ・参加費:無料
- ・申込締切:各開催日の2日前

### (3)「募集説明会」「個別相談会」への申込方法

件名を【東海ろうきん「NPO 育成助成」募集説明会／個別相談会参加希望】として、下記「参加申込フォーム」に必要事項をご記入の上、E-mail か FAX で momo 事務局までお申し込みください。

<参加申込フォーム>

- ・お名前(ふりがな):
- ・ご所属(団体名など):
- ・希望される日時:

募集説明会:2/6(「愛知」会場)・2/7(「岐阜」会場)・2/8(「三重」会場) (○をつけてください)

個別相談会:【会場】愛知・岐阜・三重 【日時】2/20・2/21・2/22・2/23・2/24 \_ \_ : \_ \_ ~ \_ \_ : \_ \_  
(○をつけてください)

- ・E-mail アドレス:
- ・緊急連絡先(携帯電話など):
- ・当日知りたいことなど:

## 6. 申請方法

- (1) 助成事業申請書(※1)
- (2) 定款
- (3) 役員名簿
- (4) 直近年度の事業報告書および決算書類(※2)
- (5) 当該事業年度の事業計画書および予算書

上記(1)～(5)をまとめて、momo 運営事務局まで郵送(「特定記録郵便」に限る)、E-mail(※3)、または直接持参により提出してください(締切:2017年3月6日(月)必着)。

※1:東海労働金庫、もしくは momo の Web サイトからダウンロードしてください。また、事務局よりメールでお送りすることもできます。必要な場合は事務局までご連絡ください。

※2:設立後1年未満の場合は不要です。

※3:メールの件名は【東海ろうきん「NPO 育成助成」申請】としてください。

## 7. 申請受付期間

2017年1月6日(金)～2017年3月6日(月)必着

## 8. 選考について

### (1) 選考スケジュール

下記のプロセスに基づき、選考を実施します。

選考プロセス	日程	内容
事務局による 申請書への フィードバック	2017年 3月中旬	申請締切後、一次(書類)選考前に momo 運営事務局スタッフが申請書を確認し、感想を各申請先へフィードバックします。
申請書の再提出締切	2017年 3月24日(金)	フィードバックをもとに、申請書の修正・再提出が可能です。
一次(書類)選考	2017年 3月30日(木)	momo と東海労働金庫の本事業担当者による書類選考を行います。
一次選考の結果通知	2017年 4月上旬	選考結果を、メールまたは文書にてご連絡させていただきます。
「組織診断+基盤強化」 コース 二次(書類)選考 & 「基盤強化」コース 最終(プレゼンテーショ ン)選考	2017年 4月15日(土) 午後	書類選考を通過した団体を対象として、選考委員会で選考します。「基盤強化コース」申込団体は、当日の参加が必須です。 選考結果は、メールまたは文書にてご連絡させていただきます。

### (2) 選考基準

以下の選考基準をもとに、申請事業ごとに選考します。

<選考基準>

- 団体の適格性(ミッション、実績、収支状況、体制など)
- 「組織診断」「基盤強化」の必要性(ビジョンとの整合性、応募事業に取り組む背景・目的など)
- 「組織診断」「基盤強化」の有効性(組織課題と応募事業の整合性、応募事業の具体性、組織・事業・社会へのインパクトなど)
- 応募事業の実施可能性(スケジュール・予算・実施体制の具体性など)
- 事業担当者のしなやかさ(「組織診断」「基盤強化」に対する本気度)

※選考過程において、応募事業に関して選定条件を付す場合があります。

## 9. 助成決定後の流れ

### (1) 事業実施期間

「組織診断＋基盤強化」コースのうち、「組織診断」フェーズは2017年5月1日(月)～2017年8月31日(木)までの4ヶ月間、「基盤強化」フェーズは2017年9月1日(金)～2018年2月28日(水)までの6ヶ月間です。また、「基盤強化」コースは2017年5月1日(月)～2018年2月28日(水)までの10ヶ月間です。

### (2) 助成金交付時期と方法

助成金は各選考の終了後1ヶ月以内にご指定の口座へ振り込みます。なお、事業終了後に経費を清算し、精算額が助成額を下回った場合は、差額を返還していただきます。

### (3) 助成決定事業の内容変更や中止

選定事業の内容を大幅に変更することは、原則として認められません。選定事業を中止・変更する場合は、速やかに momo 運営事務局にご相談ください。

## 問合せ・申請先

コミュニティ・ユース・バンク momo 運営事務局(担当:小池、斉藤)

〒461-0002

愛知県名古屋市東区代官町 39-18 日本陶磁器センタービル 5F 5-D 号室

NPO 法人中部リサイクル運動市民の会内

Tel: 052-933-3625 Fax: 052-982-9089

E-mail: info@momobank.net

URL: <http://www.momobank.net/>

## 【個人情報等の取り扱いについて】

ご提出いただきました個人情報は、適正に管理し、本応募要項に関する事項に限定して利用させていただきます。なお、応募の秘密は厳守します。

以上

2016年12月25日作成